



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 鶴弥
 コード番号 5386 URL <http://www.trv110.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鶴見 哲
 (氏名) 村瀬 雅俊
 配当支払開始予定日

TEL 0569-29-7311
 平成24年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,480	△11.1	408	△43.4	378	△43.3	494	34.0
24年3月期第2四半期	6,166	15.6	722	67.6	666	82.8	369	111.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	63.74	—
24年3月期第2四半期	47.57	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,745	10,336	58.2
24年3月期	18,820	9,905	52.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 10,336百万円 24年3月期 9,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,176	△4.3	879	△36.9	808	△38.6	751	2.3	96.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料の2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	7,767,800 株	24年3月期	7,767,800 株
25年3月期2Q	10,431 株	24年3月期	10,431 株
25年3月期2Q	7,757,369 株	24年3月期2Q	7,757,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要などを背景に一部においては緩やかな回復傾向が見受けられましたが、欧州債務問題や、世界経済の鈍化懸念、円の高止まりなどの影響により、景気の先行きに不安感が強まっている状況でありました。

当業界におきましては、復興政策等への慎重な対応による出荷の低調が見られるようになり、また燃料価格の高止まりや、新設住宅着工戸数がここ3ヵ月連続減少するなど、懸念される要因が顕著になってきました。

このような経営環境のもと、営業体制の強化を図り拡販に邁進するとともに、リフォーム市場への取組み強化、及び太陽光発電システム事業の拡充等に注力してまいりました。また、平成24年6月1日付で製造管理部資材課を購買部として独立昇格させ、各部門の購買業務の集約化を行うなど更なる業務の効率化を図ってまいりました。

売上高につきましては、販売体制の強化に努めましたが、震災による補修用役瓦の出荷が落ち着いてきたことと、市場の低迷が影響して、前年同四半期を685百万円下回りました。損益面につきましては、材料費等の高騰に直面したものの、生産効率の向上と製造費用の削減に努めた結果、原価率を前年同四半期比2.0ポイントの上昇に抑えることができました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高5,480百万円（前年同四半期比11.1%減）、営業利益408百万円（前年同四半期比43.4%減）、経常利益378百万円（前年同四半期比43.3%減）となりましたが、特別利益に役員を受取保険金143百万円が計上となっているため、四半期純利益は494百万円（前年同四半期比34.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ1,075百万円減少し17,745百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ1,506百万円減少し7,409百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ430百万円増加し10,336百万円となり、自己資本比率は58.2%（前事業年度末は52.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて79百万円増加し、1,507百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ15百万円減少し、618百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益523百万円（前年同四半期比123百万円減）、割引手形の増加額724百万円（前年同四半期比724百万円増）等によるものです。減少要因としては、法人税等の支払額408百万円（前年同四半期比137百万円増）等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ54百万円増加し、105百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、定期預金の払戻による収入120百万円（前年同四半期比120百万円増）等によるものです。減少要因としては、有形固定資産の取得による支出189百万円（前年同四半期比139百万円増）等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ5百万円減少し、433百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出375百万円（前年同四半期比25百万円減）及び配当金の支払額58百万円（前年同四半期比19百万円増）によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

減価償却方法の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,559,654	1,519,572
受取手形及び売掛金	2,640,505	1,976,076
商品及び製品	1,632,075	1,503,244
仕掛品	42,693	49,578
原材料及び貯蔵品	148,046	150,518
その他	178,902	159,703
貸倒引当金	△38,780	△38,832
流動資産合計	6,163,096	5,319,860
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,707,128	1,665,778
機械及び装置（純額）	836,083	714,702
土地	9,153,286	9,195,043
建設仮勘定	27,857	62,981
その他（純額）	338,396	335,498
有形固定資産合計	12,062,752	11,974,004
無形固定資産	71,973	72,402
投資その他の資産		
投資有価証券	237,679	232,420
その他	285,328	146,587
投資その他の資産合計	523,007	379,007
固定資産合計	12,657,733	12,425,414
資産合計	18,820,829	17,745,275

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,950,524	1,726,012
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	725,000	700,000
未払法人税等	423,742	18,072
賞与引当金	280,618	283,069
役員賞与引当金	—	3,984
その他	593,027	575,769
流動負債合計	5,672,911	5,006,907
固定負債		
長期借入金	2,465,000	2,115,000
退職給付引当金	72,619	73,330
役員退職慰労引当金	673,329	182,179
その他	31,750	31,750
固定負債合計	3,242,698	2,402,259
負債合計	8,915,609	7,409,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	4,769,007	5,205,282
自己株式	△5,786	△5,786
株主資本合計	9,874,547	10,310,822
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,672	25,286
評価・換算差額等合計	30,672	25,286
純資産合計	9,905,219	10,336,108
負債純資産合計	18,820,829	17,745,275

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
売上高	6,166,322	5,480,794
売上原価	4,456,023	4,068,148
売上総利益	1,710,298	1,412,646
販売費及び一般管理費	987,940	1,004,047
営業利益	722,357	408,599
営業外収益		
受取利息	1,261	119
受取配当金	8,580	3,866
その他	13,144	14,113
営業外収益合計	22,986	18,099
営業外費用		
支払利息	36,097	28,752
手形売却損	1,621	3,818
工場休止に伴う諸費用	40,852	14,891
その他	—	860
営業外費用合計	78,571	48,322
経常利益	666,773	378,376
特別利益		
固定資産売却益	181	1,950
受取保険金	—	143,424
特別利益合計	181	145,375
特別損失		
固定資産除売却損	19,259	—
特別損失合計	19,259	—
税引前四半期純利益	647,694	523,751
法人税、住民税及び事業税	268,173	6,640
法人税等調整額	10,517	22,655
法人税等合計	278,691	29,296
四半期純利益	369,003	494,455

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	647,694	523,751
減価償却費	288,312	246,511
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,710	52
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,617	2,451
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	3,984
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,366	711
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,499	△491,149
受取利息及び受取配当金	△9,842	△3,986
支払利息	36,097	28,752
受取保険金	—	△143,424
売上債権の増減額 (△は増加)	△368,009	△62,711
たな卸資産の増減額 (△は増加)	277,908	119,473
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,177	△167,004
割引手形の増減額 (△は減少)	—	724,420
その他	55,401	△15,059
小計	933,344	766,771
利息及び配当金の受取額	9,821	3,989
利息の支払額	△38,124	△30,832
保険金の受取額	—	287,497
法人税等の支払額	△271,111	△408,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	633,930	618,502
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	120,000
有形固定資産の取得による支出	△50,841	△189,999
有形固定資産の売却による収入	250	3,596
無形固定資産の取得による支出	—	△39,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,591	△105,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△400,000	△375,000
配当金の支払額	△38,809	△58,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△438,809	△433,025
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	144,529	79,918
現金及び現金同等物の期首残高	942,569	1,427,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,087,098	1,507,572

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。